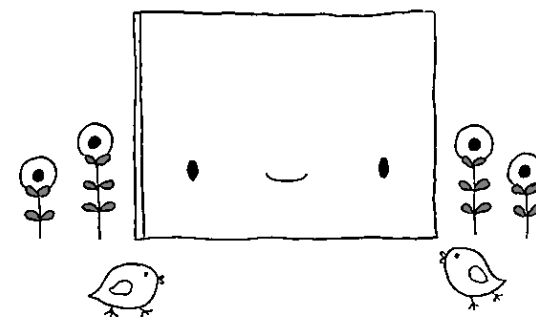
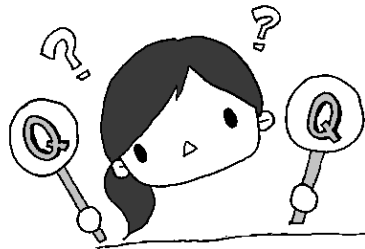


🍃 パパママよみきかせリーフレット 🍃



盛岡市教育委員会 生涯学習課

よみきかせて、必要なの？



大きくなってからでいいよね？

よみきかせは、親子の「コミュニケーションの場」です。

お子さんをひざに抱いて、お互いのぬくもりを感じながら、同じ本を楽しみ、共有するよみきかせは、親子の最高のコミュニケーションの場です。

優しく温かい声で読めば、上手でも下手でも大丈夫！
絵本は、読む人の好きなものでOK*。
お子さんとおはなしをしながら、一緒に絵本の世界を楽しみましょう。



研修会で聞いたお話です

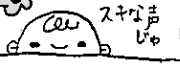
読書ボランティア研修会

① 赤ちゃんの脳は、生まれる前にほぼ形成されていて、お母さんの感情を読んでいるそう。妊娠中によみきかせをすると、お母さんの穏やかな気持ちが伝わり、赤ちゃんは喜ぶそうです。



② 赤ちゃんが生まれ、お母さんが少し落ち着いた頃、よみきかせをしてみると…。赤ちゃんには、絵やストーリーはわかりません。しかし、お腹の中で聞いていたものと同じ、温かいお母さんの声を心地よく感じるそうです。

音があつたみたい



お父さん、出番です

子どもとどう接したらいいのか、子育てにどう関わったらいいのかわからない…というお父さん。

まず1冊、お子さんと一緒に絵本を読んでみてください。きっと楽しい時間を過ごすことができますよ。

お父さんがよみきかせをしている間、お母さんは自分のやりたい事をやったり自分の時間を持つことで、ホッとひと息つくことができますね。

息抜き、本当に大事!!

お父さんが読んでよりおもしろい! そんな絵本があります



大人も癒されます。

毎日へとへと…よみきかせをする余裕なんてない…という方もいらっしゃると思います。

今日できそう! という日に、5分だけでもいいので、よみきかせの時間を作ってみませんか?

声を出して読むことで、気分転換になり、読み手の心も落ち着きます。かわいらしかったり、感動的であったり…。そんな絵本の世界に大人も癒されます。

CHECK!

- お母さんと赤ちゃんが楽しそうにしている様子を見て、お父さんも読み聞かせを始め、それ以降、育児に積極的になったというケースもある。
- 妊娠中のよみきかせは、家族の温かいつながりや赤ちゃんののびのびとした心の成長など、非常にプラスになる。



今からよみきかせをしてみよう

出産直後は、絵本を選ぶ余裕なんてないと思います。今から絵本を選び、よみきかせをしてみませんか? 「ファーストブック」や「赤ちゃん絵本」と書店等では紹介されています。市の図書館では、1人5冊まで本を借りることができます。絵本の世界に大人の心も癒され、母子ともにゆったりとした時間を過ごせると思います。お母さんだけでなく、お父さんもチャレンジ。家族の温かさを、赤ちゃんに伝えましょう。